

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
 会長 高野 淑 恵
 〒343-0021 越谷市大林235-9
 TEL・FAX 048-977-1908
 発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
 理事長 村山 勇 治
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
 2-15-3 母子福祉会館内
 TEL 048-833-0444
 FAX 048-833-0400
 発行日 平成28年12月31日
 購読料 20円は会費に含む



『新しい一年も、いっぱい歩……』



越谷市手をつなぐ育成会 会長
 NPO法人越谷市手をつなぐ育成会・友 理事長

高野 淑 恵



あけましておめでとございます。
 平素よりご支援ご協力戴いております。す皆様に厚く御礼申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

一年年を経るごとに時の流れが速く感じられるような気がします。

「若い」は誰にでも平等に訪れます。どう老いるかは、どう生きてきたのかと表裏一体です。「四十を過ぎてからの顔は自分の責任」とは、昔からよく言われることです。若いと共に訪れる理性の劣化や人間性の後退に、自らどう歯止めをかけ、老害や老醜を曝さずに自己の人生を完結することができるだろうと深く考えざるを得ない一年でした。エネルギーに先頭を走り、立派な実績を築いてきた人が、その強権と功績ゆえにどこかで「自分こそがルール」と勘違いをしてしまうことがよくあります。それを正してくれる友人や家族が直近に居ない場合は、社会の常識や人の道からも逸れていって、かつての功績を台無しにしてしまいます。他人の言葉に耳を貸さない、他人を信じない頑迷固陋の『裸の王様・女王様』になってしまいます。気がついたときは一人の友さえいない孤独

な晩年。そんな痛ましい現実を目の当たりにすることが昨年は度々ありました。私のように自分一個に大きな力がなく、常に友人たちに「仕方ないわね!」と助けてもらわないと先に進めない方が幸せのような気がします。

昨年は、公私ともに悲喜こもごも。前半はともかく、7月に相模原やまゆり園の凄惨な事件で酷く打ちのめされ、その一方で悲願でもあったグループホームが数人の方の善意により現実化しました。人の善にも悪にもぶつかるとが人生ですが、例えとんでもない悪に直撃されようとも、善なる力(フォース)を信じてダークサイドに陥ることがないようにしたいものです(まるで『スターウォーズ』の世界ですね。)

私たちは知的に障害を持って生まれた子どもに導かれ、親として人として、思いもよらない人生を歩んできたかも知れませんが、だからこそ人の痛みも悲しみも分かち合い支え合って前に進まなくてはなりません。その人生に生きてきた意味があった、生きてきた甲斐があったと思えるだけの矜持を最後まで持って生き、そして逝きたいものと思えます。やまゆり園のような事

件を二度と起こさせないために、人の多様性を受け容れ、命の一つ一つを尊重することを訴え続けなければなりません。時代も福祉も進み、変化していきますが、私たち親が高齢になったことを言い訳に退化してはダメなのです。やるべきことは、まだまだ山のようにありますから……。でも、ちょっと疲れたなあと思うことが多くなってきたのは確かです。息抜きしたいときは、録画しておいたお気に入りのドラマを観て心を休めます。明るく他愛のないドラマが好きですが、そんなドラマの中でも可愛い主人公がなかなか素敵でセリフを言ってくれます。

『うまくいかないとき、待っていてくれる人、信じていてくれる人、見失っちゃいけない。立て直そう、ひとつひとつ、ゆっくりでも……』

そうだよね、と私は呟きます。ダークパワーにボコボコにされているときでも、私は決して孤独でも不幸でもありませんでした。それはとても、ありがたく幸せなことでした。待っていてくれる人、信じていてくれる人の手は暖かいです。その手を離さずに、新しい年をまた、いっぱい歩んでいきます。

千草園だより



本年も皆様のおかげで新年を無事迎えることができました。

本年も皆様にとって良い年でありますように祈念致します。今回の千草園だよりでは、昨年度の十月から十二月までの出来事をご報告させていただきます。

宿泊旅行へGO!

IN山梨&静岡(十月)

十月六〜七日(木・金)、山梨県山中湖・河口湖と静岡県富士裾野方面へ宿泊旅行に行きました。当日は天候にも恵まれ、富士山もきれいな形で眺めることができました。初日の山中湖での水陸両用バスKABA BUBUSでのドライブ&クルージングでは陸上から水上へのドライブは迫力満点! 皆さん大興奮の瞬間でした! 二日目の

遊園地ぐりんぱでは、肌寒い天候でしたがシルバニアファミリーの世界やウルトラマンワールドのアトラクションに心躍りました!

二日とも雨に降られることなく、皆さん楽しい時間を過ごせたようで笑顔で千草園へ帰ってきました。

熱戦、激闘

卓球バレー大会(十一月)



十月二十一日(土)、越谷市総合体育館にて越谷市ふれあい卓球バレー大会に参加しました。前年度の大会では、惜しくも未勝利で終わった千草園ですが、今年は練習を重ねた成果もあり、また応援組の熱い応援も背に受けて一回戦目に見事初勝利を飾ることができました!! 試合後の皆さんの表情もやっただぞ! の達成感で溢れていました。今年度の大会はグループ三位という結果でしたが、皆さんの表情には次回の大会

ではさらに上位をという決意を感じました。ぜひ来年は目標のメダルを目指して千草園一丸で頑張りましょう!

楽しい夢の時間♪

ティスニールランド見学(十一月)



十一月二十五日(金)、東京デイズニールランドへ行きました。当日はクリスマス・ファンタジーが開催されており、皆さん大きなツリーやクリスマス一色の園内やクリスマス衣装を着たキャラクターに目を輝かせて楽しまれました。大好きなアトラクションを楽しみました方、逆に苦手なアトラクションにチャレンジされた方、デイズニールグルメを楽しまれた方、パレードを楽しまれた方など楽しみ方は、それぞれでしたが皆さん笑顔で夢の国のひと時を楽しまれました。来年も皆さんで楽しい時間を過ごせたらと思います。

日頃の感謝を込めて

クリスマス地域感謝祭 (十二月)

十二月二十一日(木)、クリスマス地域感謝祭を開催しました。日頃お世話になっっている方々をご招待させていただき、沢山の方々にご来場いただきました。今年プロのミュージシャンのお二人に演奏会を行っていただき、素敵な音色が千草園を包みました。また皆さん楽しみにされていたチキンやケーキに舌鼓を打たれていました。



昨年は共同受注ネットワーク(いっしょに・ねっと)が発足し、初めての各事業所が一つになってボランティアアフェスティバルに参加しました。今年もこのような機会を通して、各事業所間での交流を深めながら多くの方々に千草園を知って頂けたらと思います。(川上)

野の花だより

町中がクリスマススマイルミネーションで溢れています。一年が経つのは本当に早いですね。今年も皆様にとってどんな年でしたか。来年もよい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

今回は十月から十二月の様子をお知らせ致します。



【ピクニック】

十月七日は、アグリパークゆめすぎとに行ってきました。広場でボールを使ったゲームをしたり、園内を散歩したりした後、レストランでエビフライ弁当を頂きました。午後は春日部イオンに寄り、クレープやポテトなど、好きなおやつを買ってみんなで食べ、楽しい一日を過ごしました。

【通所日】

十月十五日の通所日は、それぞれのグループに分かれて、車で好みのお弁当を、買いに行きました。午後からはハロウィンが近いということもあり、かぼちゃでマフィンを作り、美味しくいただきました！

【宿泊旅行】

十月二十七、二十八日で栃木県塩原温泉へ一泊旅行にでかけました。今年はボランティアで渡辺さんが同行してくれました。「ツインリンク茂木」で見たアシモのショーでは、ロボットなのに中に人間が入っているかのような話し方や動きに、みんなびびりました。

宿泊先のホテルに着くと、すぐに入浴。広い浴場で温泉にゆったりと浸かり、一日の疲れを癒していただきました。夕食時のカラオケでは、歌ったり踊ったり手拍子をしたり、皆でとても盛り上がりました。

二日目は、雨でしたが、りんどう湖で、お土産を選んだり遊覧船に乗って楽しみました。ま

た、自分たちで作った採れたての濃厚なミルクを使ったアイスクリームは、本当に美味しくて良い思い出になりました。



【グループ外出】

今年グループを二つに分け、利用者様が行きたい方を、選んでもらいました。

十一月十一日はデイズニールンドグループ。朝から降っていた雨が心配でしたが、到着時にはすっかり上がり、あまり待つこともなく、アトラクションを楽しむことができました。

十一月十八日はホテル三日月グループ。昼食のバイキングを堪能した後、プールや温泉に入り、のんびりと過ごしました。

【通所日】

十一月十九日の通所日は、春日部特別支援学校の春輝祭に参加してきました。販売組のラ

スク販売は売れ行きも良く、おかげさまでお昼過ぎには完売致しました。

【通所日】

十二月十日に「ボランティアフェスティバルこしがや」に参加しました。風が強くとても寒い日でしたが、元気にラスクの販売をしました。

【クリスマス会】

十二月二十一日。午前中みんな準備をして、午後から待ちに待ったクリスマス会。クリスマス仕様のミュージックセラピーでは、音に合わせて体を動かしたり演奏したりして楽しみました。また、サンタクロースからのプレゼントや、クリスマスケーキに心躍らせ、利用者様全員が最高の笑顔を見せてくれました。(山田)



クリスマス会

お菓子・ジュース等ありがとうございました

- ・NPO法人 共に生きる街づくりセンター かがし座 様
- ・社会福祉法人 つぐみ共生会 くらしセンターべしみ 様
- ・NPO法人 青藍会 いっぽいっぽ 様
- ・清松クリニック 様
- ・鈴木 可代 様
- ・佐藤 恭子 様

(順不同)



会計報告

| | |
|------------|----------|
| 《寄付・祝い金》 | 9,000 円 |
| ・渡辺 昇 様 | |
| ・社会福祉法人平徳会 | |
| こしがや希望の里 様 | |
| 《売上純利益》 | |
| ・イオンバザー | 23,940 円 |
| ・うどん、そば | 6,800 円 |
| ・わかめ | 1,998 円 |
| ・ひじき | 1,768 円 |
| ・ごま | 1,050 円 |
| ・お茶 | 1,296 円 |

ご支援ありがとうございました

◆今後の予定◆

1月6日(金)
新年会



◆くわしくはウェブで!◆

千草園、野の花の活動や、会報「やまびこ」をカラーで掲載しております。ぜひアクセスして下さい。
<http://www.koshigayashi-ikus-eikai.com/>

越谷市手をつなぐ育成会

検索

◆編集後記◆

「・・・堂々と生きてください。」2016年、こころに残った言葉です。相模原事件の直後に、全国手をつなぐ育成会連合会が送ったメッセージです。事件の衝撃は凄まじくからだもこころも震えました。その時、届いたこの言葉にちからを貰い冷静さを取り戻しました。「堂々と生きていく」簡単なようで難しいことです。しかし、だれもこの権利を奪うことはできません。新しい年、障害のある皆さんとご家族が安心して堂々と生きていける社会であることを願います。(猪鼻 孝子)